

お申込み方法

●別添の「メロン注文書」に必要事項を記入し、FAX か Email でご注文下さい。

申込み先 FAX : 03-6893-7579 Email : jj_okuda@yahoo.co.jp

郵送申込み ジュマ・ネット宛

〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6丸幸ビル5F

電話申込み 03-3831-1072 (祝日をのぞく火曜～土曜)

●「メロン注文書」はHP からダウンロード出来ます。
<http://www.jummanet.org/webdata/meron.doc>
もしくは、ジュマ・ネットまでお問合せくだされば、FAX、メール、郵送でメロン注文書をお送りいたします。

お届け方法

メロン発送期間になりましたら、注文順に名鉄ゆうパックにてお届けします。ご依頼主様には「配達済み」通知ハガキが届きます。

お支払い方法

郵便局から ご注文後、お早めに郵便局に備え付けの郵便振替用紙にてお支払い下さい。

加入者名：ジュマ・ネット 口座番号：00140-3-722088
※通信欄に「メロン」とご記入下さい。

その他銀行から ゆうちょ銀行 店番：019

店名：019 店（ゼロイチキョウ店）預金種目：当座
振込み口座番号：0722088 口座名：ジュマネット
いずれも振込み手数料はご負担をお願いしています。

クレジット払い

<http://www.jummanet.org/join/>

参加するのページから「寄付」のボタンを押して下さい。クレジットでのお支払いができます。

多くの可能性を秘めたニーム バングラデシュでは昔から多くの用途に 利用されてきました。

「ニーム」はインドで5,000年以上前から使われている薬用樹木です。皮膚病やマラリアなど様々な病気に効果があることから途上国では「村のお医者さん」と呼ばれ、世界各地の農村で普及され、貧しい人々の役に立っています。薬用としてだけでなく、人間や家畜、環境に無害な自然農薬（害虫を寄せ付けない）としても普及されています。ニームの植林を進めている南アジアの村では、農業や化学肥料に依存しない農業がすすめられています。日本でも、これらの村でつくられたニーム（オイル）を使い無農薬で作物を栽培している農家もあります。



チッタゴン丘陵にて。右から2番目が奥田さん。一緒に写っているのは現地農業NGO関係者。

生産者：奥田潤二

1962年生まれ。埼玉県出身。千葉県「風の学校」他、いくつかの農場で有機農業を学ぶ。タイで農業協力していた時、「平成の米騒動」が起こり、それをきっかけに日本で農業経営を始める。ジュマ・ネット会員歴6年。

奥田さんのメロンを
召し上がった方の感想
いただきました!!

花火大会鑑賞の為、親戚一同集まった夜、食事の後に食べました。甘みも程よく、なにより口当たりがさっぱりしているのが良いですね。全員に大好評でした。



とてもジューシー

メロン特有のくさみ・えぐさみがないのがない
上品な甘さでとってもおいしかった。
中のオレンジ色がきれいでした。

とても美味しいメロンでした。

奥田さんの愛情がこもっているからか、
食べると幸せな気持ちになりました!

お買い物でジュマ・ネット支援プロジェクト

安心で独創的な商品を紹介販売し、その利益をジュマ・ネットの平和促進活動に生かすプロジェクトです。選んだ商品は生産プロセスや原料など、良心的なものを厳選しています。商品を買って頂くだけで活動支援につながる新しい提案です。

ジュマ・ネットはバングラデシュ、チッタゴン丘陵地帯の紛争解決と平和促進のために、関心のある有志や団体が集まり2002年3月に設立されました。弱い立場に置かれた先住民族の人々が平和な社会に暮らし、基本的な人権が守られ、開発の恩恵を十分受けられるようになることを目指しています。

現在は、紛争被害を受けた子どもへの奨学金支援や、レイプ被害者支援を行なうと同時に、ヨーロッパの人権NGOと共同で世界の有識者で構成されるチッタゴン丘陵委員会を再結成し、1997年に結ばれた和平協定の実施状況のモニタリングや人権状況の調査と問題提起、バングラデシュ政府や関係者へ向けて和平協定の実施を働きかけています。この『お買い物でジュマ・ネット支援プロジェクト』の収益は、これらの平和促進活動のために使わせていただきます。

ジュマ・ネット

詳しくはジュマ・ネットのウェブサイトにもご覧下さい!

<http://www.jummanet.org/>



〒110-0015

東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル5F

電話・FAX: 03-3831-1072

Email: jummanet@gmail.com